

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成30年12月26日

|     |               |      |                           |
|-----|---------------|------|---------------------------|
| 施設名 | こうち男女共同参画センター | 所管課室 | 文化生活スポーツ部<br>県民生活・男女共同参画課 |
|-----|---------------|------|---------------------------|

## 1 施設の概要

|        |   |      |                      |
|--------|---|------|----------------------|
| 指定管理者名 | 公益財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団  | 指定期間 | 平成29年4月1日～平成33年3月31日 |
| 施設所在地  | 高知市旭町三丁目115番地   |      |                      |
| 事業内容   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供</li> <li>2 男女共同参画の推進に関する調査研究</li> <li>3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発</li> <li>4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催</li> <li>5 男女共同参画を推進する人材の育成</li> <li>6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談</li> <li>7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援</li> <li>8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務</li> </ol> |      |                      |
| 施設内容   | <p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <p>館の概要 敷地面積 2,267.81㎡、建築面積 1,619.08㎡、<br/>延床面積 4,974.09㎡<br/>鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階（平成10年10月竣工）</p> <p>入所機関貸施設等 高知県消費生活センター、ひとり親家庭等就業・自立支援センター他<br/>創作実習室・大会議室・研修室(3室)・調理実習室・和室(2室)・視聴覚室・<br/>レクリエーション室・コインロッカー</p> <p>休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始<br/>開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時</p>                     |      |                      |
| 職員体制   | 常勤職員： 4人 非常勤職員： 6人 合計： 10人  |      |                      |

## 2 収支の状況（実績は、管理代行料に基づく。）

単位：千円

|              |         | 28年度（決算） | 29年度（決算） | 30年度（予算） |
|--------------|---------|----------|----------|----------|
| 収入           | 県支出金    | 61,220   | 62,300   | 62,528   |
|              | 使用料・手数料 | 10,516   | 10,336   | 10,384   |
|              | その他     | 998      | 797      | 827      |
|              | 収入計 (a) | 72,734   | 73,433   | 73,739   |
| 支出           | 事業費     | 13,437   | 11,988   | 15,129   |
|              | 管理運営費   | 28,435   | 30,632   | 29,595   |
|              | 人件費     | 31,040   | 28,194   | 28,945   |
|              | 支出計 (b) | 72,912   | 70,814   | 73,669   |
| 収支差額 (a)－(b) |         | △ 178    | 2,619    | 70       |

### 3 利用状況

|               | 28年度（実績）   | 29年度（実績） | 30年度（目標）          |
|---------------|--|----------|-------------------|
| ①年間利用者数（単位：人） | 69,903   | 80,237   | 目標設定なし            |
| ②年間利用件数（単位：件） | 3,357  | 3,363    | 4,000件以上(33年度目標値) |
| ③利用者意見等の反映    | <p>利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果)</p> <p>○施設利用者アンケート<br/>【実施期間】 H30年1月13日～平成30年2月20日まで</p> <p>【対象】 期間中施設を利用する貸室利用者及び託児室、図書室、グループ交流室、印刷室の利用者</p> <p>【方法】 貸室利用者に対しては、鍵を渡す際にアンケート用紙を手渡し。託児室、図書室、グループ交流室、印刷室には用紙を置いて自由に記入していただいた。団体単位でなく、個人単位で回答していただくようにし、利用団体には参加者2～3人に回答を依頼した。<br/>受付前、託児室、グループ交流室、印刷室に回収箱を設置し、随時回収した。</p> <p>【回答数】 237件(配布数283枚、回収率84%)</p> <p>【評価(満足・ほぼ満足の割合)】 ※( )は前年度評価割合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の対応・接客 : 96.9%(93.2%)</li> <li>・施設の清掃状況 : 95.7%(94.6%)</li> <li>・備品の充足度・使い勝手 : 95.9%(97.3%)</li> <li>・利用者の年代で最も多いのは60代で全体の29%、最も少ないのは20代以下で全体の2%</li> <li>・利用頻度については、71.4%が毎月利用</li> <li>・今後の利用については、100%が今後も利用すると回答</li> </ul> <p>【改善を求めるもの】 ※( )は前年度件数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用に関すること : 48件(30件)</li> <li>・利用料金に関すること : 18件(20件)</li> <li>・駐車場に関すること : 20件(16件)</li> <li>・備品に関すること : 17件(14件)</li> <li>・清掃に関すること : 4件(12件)</li> <li>・職員の対応・接遇に関すること : 6件(12件)</li> <li>・施設の設備に関すること : 16件(9件) 等</li> </ul> <p>○講座・講演会アンケート<br/>【時期・方法】 講座・講演会の開催時に、参加者にアンケート用紙を配布(10点評価での満足度を調査。42事業)</p> <p>満足度 ※( )は前年度点数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均 : 8.7点 (8.7点)</li> <li>・最高 : 9.3点 (9.6点)</li> <li>・最低 : 7.8点 (7.0点)</li> </ul> |          |                   |
|               | <p>○利用者意見等を踏まえた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約方法及び支払方法については、予約をまとめてとりたい、支払を振込みでできるようにして欲しいという要望が毎年多いが、システム構築や公平性を保つという観点から導入が難しく改善の見通しがたっていないが、要望が多いことから今後の対応は再度検討する必要がある。</li> <li>・駐車場については、大会議室利用等、利用者が多い時にはイオンに相談できる旨周知し、利用者の利便性を高めていく。</li> <li>・接遇については、日々職員1人ひとりが気持ち良い対応や挨拶を心がけて改善に取り組むようにする。</li> <li>・清掃については、担当者に丁寧な清掃を心がけてもらうとともに、職員も館内の汚れに注意を払い、清掃担当者とともに改善に努める。</li> </ul> <p>・運営委員会(2回開催)メンバーとして、利用団体(5名)、女性団体(3名)、大学・教育関係(3名)、NPO(1名)、行政(2名)に参画いただき、センターの運営や事業に対する意見を反映させている。</p>   |          |                   |
| ④その他特記事項      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・託児室内のトイレを子ども専用トイレから大人兼用トイレに改修し、利便性を向上。(H25)</li> <li>・ソレ主催の講演会や講座等の際の託児サービスの提供(29講座、利用者:167名)</li> <li>・男性相談の実施日の増加(H26～ 月2日→3日)</li> <li>・駐車スペースの確保(H24～ 館東側で新たに6台分、H26～ さらに1台分追加)</li> <li>・主催事業実施時の駐車場への警備員配置</li> <li>・H29.7月からFacebookを開設</li> </ul>  |          |                   |

#### 4 平成29年度業務評価

| 項 目                      | 評価できる取組等   | 改善すべき課題   |
|--------------------------|--|---|
| ① 適正な管理運営の確保に関する事項       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置目的に従って、公益的な視点から適切な管理運営ができています。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルアップ向上を目指し、個々のスキル等に合わせた職員研修の実施。</li> <li>・施設の整備、修繕等がスムーズに行えるよう、県・市の協力が必要。</li> </ul>                                      |
| ② 施設利用の促進に関する事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数体制で様々な事業を行っており、コスト意識が高い。</li> <li>・SNSの開設により、利用者層拡大に向けたアプローチの拡充。</li> <li>・イオンとの連携によるイベント開催時等の利用者への配慮。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規利用者の開拓に向けた利用者の多角的な分析。</li> <li>・利用者の固定化を緩和させるため、多様な層をターゲットにしたSNSに依る情報発信。</li> </ul>                                       |
| ③ 男女共同参画推進のための事業展開に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・男性対象講座や女性リーダー育成講座など幅広い講座を実施している。</li> <li>・図書館の展示の工夫により、利用促進につながっている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修等の参加者増に向けた企業への働きかけの強化。</li> <li>・若年層へ男女共同参画を周知するために教育委員会との連携を図る。</li> <li>・連携エリアを広げ、様々な場所へ出前講座を行えるよう働きかけを実施する。</li> </ul> |
| ④ 指定管理期間内での達成目標に関する事項    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業単位で目標設定を行い、目標を意識した取組が行われ、概ね目標が達成できている。</li> <li>・参加者数が増加し、利用者の満足度も高い。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標設定がされていない事業・部分もあるため、できるだけ目標を設定し、それ自体が適切かどうかとも検討する。</li> </ul>   |
| ⑤ 管理代行料に関する事項            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・剰余金を有効に利活用している。</li> <li>・経費削減に努めている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の整備、修繕等がスムーズに行えるよう、県・市の連携の強化。</li> </ul>  |
| 総合評価                     | <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益的な視点から適切な管理運営が概ねできている。</li> <li>・設置目的に沿った事業展開が成されており、少人数での幅広い講座を実施するなどコスト意識を高く持っているが、今後新規利用者を開拓する上で、新しい取組や情報発信能力の向上が必要である。</li> <li>・昨年度の課題に積極的に取り組み、SNSの開設やイオンとの連携に依るイベント開催時の駐車場確保の工夫など進歩が見られる。</li> <li>・多彩な事業を実施できているが、今後若い世代や男性の参加者が増加するよう、教育委員会や企業への働きかけを強化し、男女共同参画の推進に向け継続的に取り組んでほしい。</li> <li>・ソールについて、所在や意義、事業内容等、県市の連携を強め、広く県民に周知・拡散に努めてほしい。</li> </ul> |   |

- 【評価の目安】 A: 事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B: おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C: 事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの